

## 議 事 概 要 書

会議名称	令和2年度 第2回社会教育委員会議（臨時会）
日 時	令和2年8月19日（水） 会議：午前9時～午前11時 視察：午前11時15分～午後4時
場 所	会議：伊那市役所 501会議室 / 視察：高遠町、西春近
出席者	伊那市社会教育委員：8名（欠席2名） 事務局：教育長、教育次長、生涯学習課長、係長、担当
議 題	下記のとおり
議 事 内 容	
<p>1 開会（教育次長）</p> <p>2 あいさつ</p> <p>教育長：コロナ禍でいろいろな条件がある中、社会教育委員の皆様には子供からお年寄りまで様々な学びにかかわっていただいている。昨年のこの会で、私がしばらく高遠の歴史博物館にお世話になった話をした。今日は、5年前に「戦後70年」ということで組んだ特別展のチラシ、リーフレットをお持ちした。（写真の紹介）。出征兵士と家族との写真には、戦争がどういうものか、そのようなものが写し撮られていると思う。出征する兵士を見送った家族の思いを、私たちは語り継いでいかなければならないものがあるのではないかと考える。貴重な時間をいただいて紹介させていただいた。時がたつとともに風化していくことは、私たち一人一人が確かに心に残していかなければならない。今日も大変盛りだくさんだがよろしくお願ひしたい。</p> <p>会長：長くうっとうしい梅雨が明けてほっとしたが、一転大変厳しい猛暑との戦いの日々となっている。また新型コロナの感染拡大で、私たちもその影響を受けて生涯学習活動を自重しているが、公民館活動も再開され安堵しているところである。</p> <p style="padding-left: 40px;">本日は盛りだくさんの協議事項があるが、ご協力をお願いしたい。</p> <p>3 会議事項（進行：会長）</p> <p>（1）第1次伊那市生涯学習基本構想進行管理について</p> <p style="padding-left: 20px;">（資料に沿って担当係長から説明）</p> <p style="padding-left: 20px;">＜質疑・意見等＞</p> <p>委員：私は「文化財の保護・活用」を重点テーマにしたい。「伝統文化の伝承」は2年続いた。生涯学習課が担当する中で「文化財の保護・活用」は地域活動への寄与、向上にもつながるのではないかと思う。</p> <p>委員：「家庭の教育力の向上」を推したい。コロナ禍で子供たちが外に出られず、イベントにも参加できない。伝統文化の伝承もよいが、事業が開催できるかどうか分からない中で、家庭教育力が大事なのではないかと思う。</p> <p>会長：重点テーマの数はいくつでもいいのか。</p> <p>係長：2つから3つ程度と説明した。4つまで増えると取り組んでいくに当たって少々ぼやけてしまうのではないか。コロナ禍で事業規模が縮小されており、できるところを絞っていただけたらと考える。</p>	

課長：「文化財の保護・活用」は、生涯学習課でも今後文化財を利用して地域をどう活性化していくかを課題としているので、是非重点テーマにさせていただければ。また、中山委員の提案も正にタイムリーな課題で、今年のテーマにしてもらえれば。無理に2つ3つに絞ることはない。

教育長：「文化財の保護・活用」については、昨年度「歴史文化基本構想」が策定されたところであり、位置付けをしっかりと持たせていくのが大事かなと思う。私たちが問題意識をもって取り組んでいきたいと思いますということなので、4点を重点テーマとしてはどうか。

会長：それでは

- ・ 1 学習活動の推進 (2) 歴史・文化の伝承 ②「文化財の保護・活用」
  - ・ 1－(8) 学校、家庭、地域の連携強化 ①「地域ぐるみで子どもを育む体制づくりの推進」
  - ・ 1－(9) 子どもが健やかに育つ環境の整備 ①「家庭の教育力向上」
  - ・ 2 学習基盤の確立 (1) 生涯学習社会の構築 ①「生涯学習推進体制の整備」
- の4点を重点テーマとすることによろしいでしょうか。
- <異議なし>

## (2) 第2次伊那市生涯学習基本構想策定について

(資料に沿って担当係長から説明)

<質疑>

委員：市民アンケートの回収率が芳しくないようだが、事務局としてはどう考えるか。

係長：5年前は、同様に1,000人を対象とし40%の回収率であった。その5年前も40%を少し超えたくらいであり、検証については概ね充足できているのではないかと考えている。

委員：アンケートの内容は、公民館の利用など興味深い。結果が楽しみである。

委員：コロナ禍の状況で行動が制限されている中でのアンケートであり、意見や要望などを大事にしてほしい。

委員：5年前も同じ内容でアンケートを行ったのか。

係長：経年変化を見るため、基本的には同じ内容としているが、多様性を見るため新しく加えた項目もある。例えば、学習活動を行うのに都合の良い時間帯の設問は新しく加えたものである。今後検証していきたい。

委員：無作為抽出はどのように行うのか。

係長：住民基本台帳から1,000人、各年代をバランスよくコンピューターで自動的に選んでくれる。

## (3) 令和2年度社会教育委員の実践活動について

- ・ 諏訪・上伊那地区社会教育委員連絡協議会合同研修会報告

(資料に沿って出席委員から説明)

- ・ イベント等参加報告、地域の話題 (各委員から報告)
  - ・ 長谷の縁側 トウガラシの苗植付け
  - ・ 信州高遠美術館収蔵作品展

- ・信州高遠美術館 中島千波展
- ・創造館 地球の学校
- ・高遠町歴史博物館 出征兵士と家族の肖像展

(4) 成人式のあり方について

(資料に沿って担当係長から説明)

<委員から意見をいただく>

(5) その他

- ・地域ぐるみで子どもを育てるフォーラムについて
- ・長野県社会教育研究大会について
- ・午後の視察日程について

4 その他

- ・次回の日程について(11月26日(木)予定)

5 閉会(副会長)

6 「社会教育委員発!我がまちのいいところ10選」研修視察

- ・視察先 高遠町 高遠石工(大聖不動明王、花文字道祖神)  
西春近 猪垣史跡、下牧河原(ミヤマシジミ)